

Tennis House

6  
June  
2015

*fun*

Introduction of Staff  
#17

Hiroshi Yano

負ける度に這い上がる  
挑戦にこそ意味がある



# ケイエスシー所属プロ 矢野 洋

三重県出身

しなやかで破壊力のあるフォアハンドストロークを武器に、気持ちを全面に押し出すプレースタイルは正にファイター。精力的に海外ツアーへも参戦し、着実に結果を伸ばしている記念すべきファン所属契約プロ第1号。

## 主な戦歴

- 高校時代
  - ・日清紡全日本ジュニア選手権大会  
18才以下複ベスト8
  - ・秋田国体少年の部三重県代表  
ベスト16
  - ・東海地区高校総合体育大会  
ダブルス優勝
- 大学時代
  - 関東学生新進テニストーナメント  
単ベスト8
  - JOPトーナメント  
ひまわりオープン  
伊豆稲取オープン  
昭和の森オープン  
山梨北杜オープン 各ダブルス優勝  
三重copaオープン 単優勝  
岩手八幡平オープン  
山梨北杜オープン  
大磯オープン 各シングルス準優勝  
JTTアオノ正月オープン  
単ベスト16、複ベスト8

## テニスとの出会い

僕がテニスを始めたきっかけは、近所の団地にテニスコートがあり、そのサークルに両親が入っていたことがきっかけで、僕もそこに行ってみてみたいと思いテニスを始めました。また姉二人もテニスをやっていて、テニス一家の中で自然にテニスをする環境にいました。

小学生の頃はテニスクラブに通っていた、県でベスト4まで行っていました。正直テニスに本気では無かったです。僕自身は野球が好きで、テニスクラブに一ヶ月通い、次の一ヶ月はテニスを休んで野球するとうかたちでした。しかし、中学時代に徐々にテニスの練習に打ち込んだ時に、いつも勝っていた相手に負けた事があり、本気でテニスを始めるきっかけとなりました。本当に今でもその試合の記憶は残っている程です。でもあの時の負けからスタートしたのだと思うと良かったと思います。僕のテニス人生は負けから火がつく事が多いと今思います。

## 練習中の意識

普段心掛けて練習していることは、とにかくリラククスして打点に早く入る事、テークバックを早くする事、完璧を追い求め過ぎないようにする事を意識しています。

特にリラククスするという事は、無駄な力を抜く事なので意識で簡単に変われると思います。また、普段の練習から力を抜く事を覚える事が出来れば試合の緊張した場面でも同じようにプレーができると思います。皆さんにも効果があると思うので是非試してみてください。また完璧を求め過ぎないようにしているのは、視野が狭くなってしまっている一つの技術に悩み過ぎてしまうからです。

## 試合中の意識

僕が試合中に気をつけていることはまず気持ちをしっかりと高めて、自分本位のプレーにならないようにしています。相手のプレーをしっかりと見て、自分のベストを尽くせるように最近の試合では心掛けています。

プレースタイルは、気持ちを全面に押し出したファイター系で、フットワークとフォアハンドを軸に戦うスタイルです。

## 今後の目標

今後の目標は、ランキング50位以内を目指しそこから全日本で本戦で勝つ事です。そこを、まず達成して遅咲きでも世界にトライする気持ちと目標を持っていきます。

また、怪我をしない身体の強い選手を目指します。後はシングルスはシルバーコレクターになっているのでチャンピオンになれるように頑張ります。

## 皆様へ

ファンでは本当に個性豊かなコーチ陣がそろっていて本当にテニスを楽しめる環境があると思います。また、アットホームで皆に愛されるテニスクラブだと思いますので、今後とも応援宜しくお願いします。また、皆様とテニスと一緒にできる機会を楽しみにしております。



Photo by F. Nakano

Photo by F. Nakano

Tennis House

*fun*<sup>®</sup>  
テニスハウスファン